



# 鑛

# 壽

東邦亞鉛株式會社

社長 相川道之助

天壽を全うするは人生至上の幸福であるが、鑛山の壽命を全うすることは社會に益する處が大  
きい。進歩した醫術の恩惠普き國では人の平均壽命が著しく延びて來た如く鑛業技術の發達が鑛  
壽を助け遇々起死回生の効果をさへ發揮する事は周知の事であるが、個々の鑛山の生態の推移を  
見て終始感心する例は少い。事程左様に鑛山の經營はむづかしいものようである。

ドツヂ氏の御蔭で終戦後初めて經濟の指標が確立され、其の後努力が積まれて能率が向上して  
來た。最善を盡しても立ち行き難い鑛山が續々閉鎖されるに對しては最早無理な濫存政策を夢見  
るべきでないが、加工貿易にもそれ程期待の持てない情勢の下で直接或は間接に失業緩和に役立  
つべく發展の余地の存する産業の種目は頗る限られて居るから、何とか見込の時てる金屬鑛山は  
大小に拘らず大いに興さねばならぬ。鑛山の經營は終戦後格別苦難の經路を辿つて來た今日も尙  
一般に苦しいとは言へ自立態勢は漸く強化されつゝあり、更に合理化の余地がある事も明かであ  
る。又未だ起ち上れない多數の中小假死鑛山の内世界相場の基準に照らして復活育成に値するも  
のも少くない。是等の鑛山を振興するために先づ必要なものは資金であるが、既に國際自由競争  
場裡に押し出された今更他力に頼る余地も條理もないので、自力によつて資金を吸引するの外は

日本鑛業協會誌 (第三卷第六號)

## 六月號 目次

(卷頭言)

☆鑛 壽…………… 相川道之助…三

☆我國銅鑛山をかく見る

— 合理化委員會顧問の報告……………五

採鑛 三毛菊次郎…五

選鑛 矢部忠治…九

製煉 富田治禧…十一

▽スポット……………十三

☆座談會・アメリカ鑛業界の

近況を聞く……………十四

出席者—三間安市(日鑛)、宮田豁也

(太平)、鈴木和(別子)、協會各部長

☆小規模鑛業經營者の課税問題

ポール・リーチ…三

▽全國鑛山保安週間……………三

▽協會だより……………三

▽ニュース……………三

▽資料……………三